

2025年度 ユースチャレンジ！コラボプロジェクト成果報告

てらいく大運動会

～みんなでつなGO！健康バトン～

学生ボランティア団体てらいく

発表日：2026年3月10日

- 1、本事業の目的
- 2、本事業の概要
- 3、運動会について
- 4、アンケートの声
- 5、今後の活動について
- 6、最後に



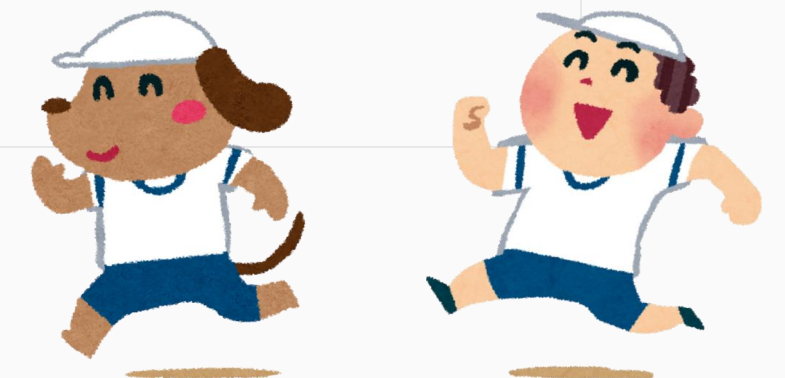
本事業の目的

- 1、子ども同士が交流・コミュニケーションを図ることができる機会を創出する
- 2、身体を動かしながら健康についての知識を学んでもらう



本事業の概要

開催日時	2025年10月11日、2025年11月22日、2025年12月6日（計3回）
開催場所	<ul style="list-style-type: none">・ 荒町市民センター 大ホール（第一回、第二回）・ 八本松市民センター 体育館（第三回）
募集対象	<ul style="list-style-type: none">・ 各地域の小学1～6年生の児童とその保護者・ 各地域の中高生（運営ボランティアとして）
競技内容	健康○×クイズ、野菜争奪戦、しっぽとり、縄跳びリレー



当日までの協働

1	ミーティング 担当の方々と我々てらいくでのミーティングを複数回行わせていただき、開催時期や会場、運動会の構成や内容を検討
2	健康の知識 に 関して 健康政策課様協力のもと、運動会で使用するクイズやお題を検討 ⇒我々が調べたものを確認していただくことにより、正確な知識を学んでもらうことができる
3	会場の確保 広報物の確認 場所の確保や学校へお配りする広報物を確認していただくことにより、大きな規模でのイベントを実現

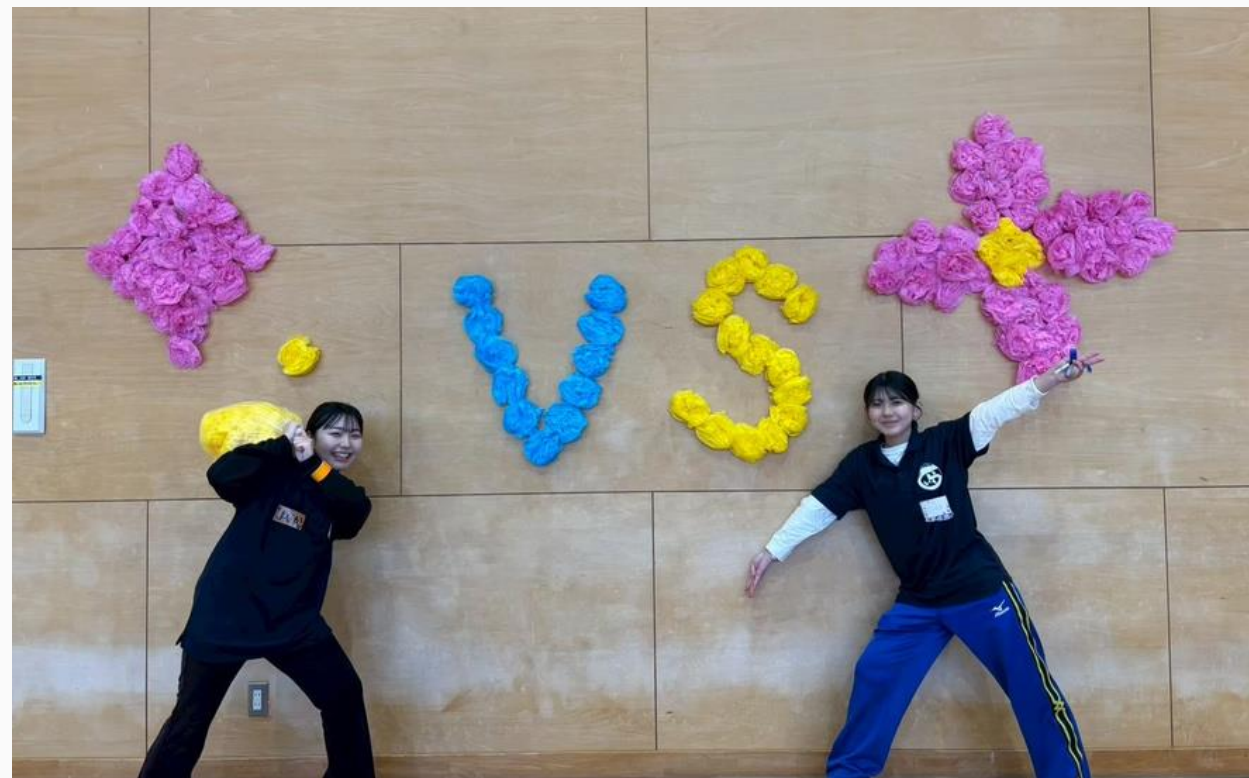


当日の流れ

1	会場準備	参加者が会場についてからもわくわくしてもらえるように、花飾りでの装飾やプログラムポスターの準備などを実施 てらいくメンバーと高校生ボランティアの交流も!
2	運動会	最初のアイスブレイクで、大学生×高校生×小学生の心の距離を縮め、競技でさらにコミュニケーションを！ 競技には保護者の方々にも参加していただき、幅広い異年齢交流を実現
3	アンケート	運動会後には運営陣、参加者全員にアンケートを実施 子どもがどれくらいの満足感であったのか、運営したうえで気づけたこと、健康についての知識はどれくらい学べたのか、など今回のイベントを通しての成果を確認



当日の様子



アンケート



～第1回～

- くしゃみは新幹線と同じ速度である
- 宮城県はパプリカの生産量が全国で1位である



～第2回～

- ビタミンCはトマトよりピーマンのほうが多い
- 大きな声で笑うことは健康に良い



～第3回～

- キュウリは野菜の中で一番カロリーが低い
- お茶にはカフェインが入っていて眠くならない

たくさんの参加者に、さまざまな「健康についての知識」を学んでいただくことができた！

アンケート

運営Side

全ての競技において子どもたちが笑顔で楽しく活動している姿を間近で見ることが出来た！
大学生の自分でも初めて知った健康の知識ばかりで楽しかった！

byてらいくメンバー

大学生や小学生と関わる機会はありませんでしたため、今回のイベントが良い経験になった！！

by高校生ボランティア

参加者Side

自分の仲間と協力してできたし、楽しかった！！みんなと活動できたのが良かった！！

by小学生

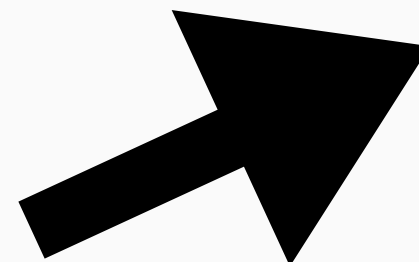
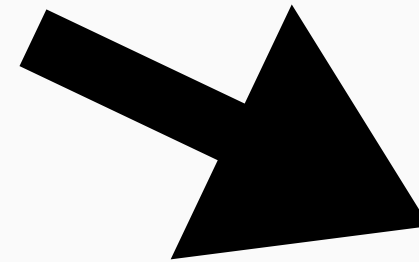
自分の子どもが他の友達や同学年のこと集団的に遊ぶ機会、また親がそれを観察する機会
を作ってくれてありがとう！！（案外少ないから・・・）

by保護者

今後の活動について

- ・子どもたち同士の新しい交流
- ・コミュニケーションの機会の創出
- ・幅の広い異年齢交流

なかなか調べる機会や学ぶ機
会の少ない健康についての知
識を、運動会を通して学んで
もらうことができた



- ・実施した競技の内容を発展
⇒定期活動でも実施しよりたくさん子どもた
ちに学びの機会を
- ・地域の方々や、子どもたちのニーズに合った
イベントを実施予定
⇒児童館や小学校、地域の方々にアンケート

最後に・・・



THANK YOU!!

ご清聴ありがとうございました！！

今後とも学生ボランティア団体「てらいく」をどうぞよろしくお願いいたします！

学生ボランティア団体 てらいく

Instagram : @teraiku2025

Gmail : teraiku12@gmail.com

